

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	次 長	担 当

別記様式第4号

会議等結果報告書								
会議区分	会議・打合せ・協議			文書番号	582			
	決裁期日							
名 称	平成28年度 第2回病院運営審議会について							
日 時	平成29年2月15日 (水) 13時30分～15時30分							
場 所	役場 審議室							
出席者	北川委員長、鎌田委員、小玉委員、松岡委員 向山町長、山川事務長、真鍋事務次長、狩野主査、末永主査							
内 容	<p>■向山町長あいさつ 委員の皆様には日中のお忙しい中、ご参加いただきお礼申し上げる。 町でも新年度に向けての準備を進めているが、町立病院における決算見込み、予算案についてご審議いただきたい。また、4月から診療科目の標榜を整備する。地域医療構想と合わせ、新公立病院改革プランについて、上富良野町としての町立病院のあり方について、ご意見をいただきたい。</p> <p>■北川委員長挨拶 平成28年度決算見込み、平成29年度予算案等について、ご審議いただく。国でも地域医療構想の策定を進めており、富良野沿線でも2025年の団塊の世代の75歳問題が協議に上がっている。高齢者を地域でどう支えていくか。医療・介護の問題が地域医療構想の課題となっている。</p> <p>■議題</p> <p>1 平成28年度病院事業会計収支決算見込みについて ・資料1により山川事務長から説明 一般病棟の入院患者が減っている。美瑛町立病院、富良野協会病院も入院患者が減っている。 高齢者の介護保険制度の定着もある。 当期純利益の決算見込み額は △40,631,000円を見込んでいる。</p> <p>2 平成29年度病院事業会計予算（案）について ・資料2により山川事務長から説明 平成28年度予算と大きな変動はない。</p>							

内 容

町からの繰入金が前年度より 500 万円減額となった。
平成 29 年度の医療機械の購入は、オートクレーブと特殊浴槽。
松岡委員から老健にクーラーの設置について意見があるが、予算計上
していない旨、回答する。

3 診療科の標榜について

- ・資料 3 により山川事務長から説明

現在の内科、外科、泌尿器科、循環器内科に、4 月から新たに血液・
腫瘍内科、肝臓内科、救急科の 3 科を加えることとする。

これまででも診療してきたが、標榜し住民に周知する。

富良野保健所に届け出すれば、標榜できる。

4 新公立病院改革プランについて

- ・資料 4 により山川事務長から説明

新公立病院改革プランについては、平成 28 年度中に策定することとなっている。素案ができたので、審議会で説明する。

改革プランは、地域医療構想を踏まえ病院の果たす役割を明記していくこととなる。

町立病院の老朽化問題やスプリンクラーの設置義務化により、平成 31 年度からスタートする第 6 次総合計画に町立病院の建て替えを位置づけることとしている。

松岡委員からは、中富良野町立病院との再編についての意見がある。

※ 改革プランの策定について、今後も審議会を開催しながら委員の意見をいただき、策定していくこととする。

なお、詳細については、別添資料のとおり